



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月25日

上場取引所 東

上場会社名 さくらインターネット株式会社

コード番号 3778 URL <http://www.sakura.ad.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 邦裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 川田 正貴

TEL 06-6265-4830

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,473	5.7	205	△20.5	185	△23.7	106	△27.0
25年3月期第1四半期	2,340	3.0	258	△16.6	243	△18.8	145	△36.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	12.25	—
25年3月期第1四半期	16.77	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第1四半期	13,474		3,237		24.0	
25年3月期	12,513		3,174		25.4	

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,237百万円 25年3月期 3,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	11.3	350	△25.6	290	△34.3	180	△31.1	20.74
通期	11,000	16.0	1,000	15.3	820	0.9	500	4.4	57.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	8,677,600 株	25年3月期	8,677,600 株
26年3月期1Q	111 株	25年3月期	111 株
26年3月期1Q	8,677,489 株	25年3月期1Q	8,677,535 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成25年7月25日に機関投資家及びアナリスト向け四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)につきましては、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策に対する期待感や円高是正・株価上昇などにより、景気回復への兆しを見せ始めております。

このような経済情勢を受けて、国内ITサービス市場も回復傾向にあり、当社の属するデータセンター市場においても、スマートフォンやタブレット端末の普及に伴うデータ通信量の増加を背景に、安定した成長が続いております。

こうした状況のもと、当社はコストパフォーマンスに優れたデータセンターサービスを、多様なラインナップで提供することにより、他社との差別化を図ってまいりました。その結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,473,977千円(前年同期比5.7%増)となりました。

営業利益につきましては、売上高は増加したものの、石狩データセンターの稼働スペース拡大に伴う製造経費や、サービスの安定供給に必要な人材確保に係る労務費の増加などにより、205,421千円(前年同期比20.5%減)となりました。

経常利益につきましては、営業利益の減少や設備投資資金の調達に伴う支払利息の増加などにより、185,423千円(前年同期比23.7%減)となりました。

四半期純利益につきましては、経常利益の減少などにより、106,279千円(前年同期比27.0%減)となりました。

サービス別の状況は以下のとおりです。

なお、当第1四半期会計期間より、サービス別売上高の分類変更を行っております。このため、以下の前年同期比較については、前年同期実績値を変更後の分類に組み替えて行っております。

① ハウジングサービス

前事業年度より首都圏内で大規模データセンターの開設ラッシュが続いており、価格競争は激化の一途を辿っておりますが、石狩データセンターで供給する大規模ハウジング案件の受注拡大などにより、ハウジングサービスの売上高は793,457千円(前年同期比4.4%増)となりました。

② 専用サーバサービス

継続的に機能強化とオプションメニューの充実に向けたことで、「さくらの専用サーバ」は順調に売上を伸ばしておりますが、前事業年度に発生した旧サービスの大口解約などにより、専用サーバサービスの売上高は679,760千円(前年同期比9.5%減)となりました。

③ レンタルサーバサービス

前事業年度に実施した機能強化とサービスラインナップの拡充などが功を奏し、「さくらのレンタルサーバ」や「さくらのマネージドサーバ」の利用中件数が着実に増加したことなどにより、レンタルサーバサービスの売上高は517,519千円(前年同期比11.6%増)となりました。

④ VPS・クラウドサービス

平成24年10月より提供を開始した「さくらのVPS(石狩リージョン)」や、同月より課金を再開した「さくらのクラウド」の新規利用の申し込み件数が堅調に推移したことなどにより、VPS・クラウドサービスの売上高は260,345千円(前年同期比80.9%増)となりました。

⑤ その他サービス

機材販売・レンタルサービスの売上は減少しましたが、ドメイン取得サービスの売上が引き続き好調を維持していることと、新たに提供した構築運用サービスなどにより、その他サービスの売上高は222,894千円(前年同期比0.8%増)となりました。

※ サービス別売上高の分類変更

前事業年度まで「その他サービス」に含まれていた「さくらのクラウド」と、「VPSサービス」に含まれていた「さくらのVPS」は、共に仮想化技術を活用したサービスであり、共通する特性も多いことから、当第1四半期会計期間より売上高を統合し、「VPS・クラウドサービス」として分類することといたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 資産

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ961,076千円増加し、13,474,225千円(前事業年度末比7.7%増)となりました。主な要因は、各データセンターの設備強化や機材調達に伴う建物や有形リース資産の増加、並びに石狩データセンター2号棟の設備工事に伴う建設仮勘定の増加です。

② 負債

当第1四半期会計期間末の負債の合計は、前事業年度末に比べ898,183千円増加し、10,237,129千円(前事業年度末比9.6%増)となりました。主な要因は、各データセンターの設備強化や機材調達に伴うリース債務の増加、並びに一時的な支払増加に備えた短期借入金の増加です。

③ 純資産

当第1四半期会計期間末の純資産の合計は、前事業年度末に比べ62,892千円増加し、3,237,096千円(前事業年度末比2.0%増)となりました。主な要因は、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加です。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間につきましては、概ね当初の予想どおりに推移しており、平成25年4月26日付「平成25年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表した第2四半期累計期間、及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,299,108	2,441,606
売掛金	463,923	500,790
貯蔵品	384,179	435,942
その他	481,671	634,506
貸倒引当金	△18,146	△43,671
流動資産合計	3,610,737	3,969,174
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,880,202	4,140,971
工具、器具及び備品(純額)	1,189,229	1,076,610
土地	378,133	378,133
リース資産(純額)	1,929,131	2,116,077
建設仮勘定	72,135	303,450
その他(純額)	66,655	64,927
有形固定資産合計	7,515,487	8,080,169
無形固定資産		
ソフトウェア	106,684	103,045
ソフトウェア仮勘定	724,413	775,575
その他	7,387	32,547
無形固定資産合計	838,485	911,167
投資その他の資産		
投資有価証券	21,600	21,600
長期前払費用	30,512	26,741
敷金及び保証金	446,709	415,673
その他	49,616	49,698
投資その他の資産合計	548,439	513,713
固定資産合計	8,902,412	9,505,050
資産合計	12,513,149	13,474,225

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	254,022	196,985
短期借入金	80,000	985,450
1年内返済予定の長期借入金	653,126	653,126
リース債務	821,471	908,153
未払金	423,994	420,149
未払法人税等	214,381	47,343
前受金	1,980,678	2,038,733
賞与引当金	110,655	58,717
その他	458,895	341,992
流動負債合計	4,997,224	5,650,652
固定負債		
長期借入金	2,548,591	2,367,348
リース債務	1,342,413	1,799,655
資産除去債務	93,243	93,712
その他	357,472	325,759
固定負債合計	4,341,720	4,586,476
負債合計	9,338,945	10,237,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	895,308	895,308
資本剰余金	250	250
利益剰余金	2,278,713	2,341,605
自己株式	△67	△67
株主資本合計	3,174,204	3,237,096
純資産合計	3,174,204	3,237,096
負債純資産合計	12,513,149	13,474,225

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,340,317	2,473,977
売上原価	1,676,542	1,798,833
売上総利益	663,774	675,143
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	107,293	129,331
賞与引当金繰入額	25,208	26,009
貸倒引当金繰入額	486	25,525
その他	272,330	288,856
販売費及び一般管理費合計	405,318	469,721
営業利益	258,456	205,421
営業外収益		
受取利息	164	141
技術指導料	1,679	1,596
還付加算金	2,471	—
その他	643	387
営業外収益合計	4,959	2,125
営業外費用		
支払利息	18,730	19,966
その他	1,522	2,157
営業外費用合計	20,253	22,124
経常利益	243,162	185,423
特別利益		
固定資産売却益	309	—
国庫補助金等収入	50,000	—
特別利益合計	50,309	—
特別損失		
固定資産除却損	8,730	13,149
固定資産圧縮損	48,638	—
特別損失合計	57,369	13,149
税引前四半期純利益	236,102	172,273
法人税、住民税及び事業税	81,498	42,771
法人税等調整額	9,071	23,222
法人税等合計	90,569	65,994
四半期純利益	145,532	106,279

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。